

2018年9月6日

株式会社日立ソリューションズ

クラウド上でID管理・アクセス制御を実現するソリューションを提供開始 グローバルに導入されている「Okta Identity Cloud」を活用した一元管理で業務効率化を実現

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:星野 達朗/以下、日立ソリューションズ)は、Okta, Inc.(本社米国カリフォルニア州サンフランシスコ市、CEO: Todd McKinnon、以下、Okta社)と国内初のディストリビュータ契約を締結した「Okta Identity Cloud」を活用し、クラウド上でID管理とアクセス制御を実現する「クラウド型ID管理・統合認証総合支援ソリューション」を9月7日から提供開始します。

「Okta Identity Cloud」は、「Microsoft Office 365」や「Box」をはじめとした5,500以上のクラウドサービスやアプリケーションとセキュアに連携し、ユーザーアカウント、アクセス権限などをクラウド上で管理するIdentity as a Service (IDaaS)です。Okta社は、業務の効率化などを目的に「Okta Identity Cloud」を導入した多数の企業から、クラウド上でのID管理やアクセス制御のセキュリティ技術などで、高い評価を得ています。

本ソリューションでは、数多くのID管理・アクセス制御の構築実績で培ってきた技術ノウハウをもつ日立ソリューションズの技術者が、企業の規模やオンプレミスとクラウドのハイブリッド環境などの運用形態に対応したシステムの導入支援から、構築、運用・保守までトータルに対応します。また、「Okta Identity Cloud」の日本語サポートや、技術者の定期訪問による評価報告やトラブルシューティングにも対応します。

これにより、企業では、クラウドサービスやアプリケーションに関係なく、シングルサインオンで認証できることでユーザーの利便性を向上するとともに、クラウド上でID管理とアクセス制御を一元的に行うことで、システム管理者の業務効率化を実現することができます。

「Okta Identity Cloud」は、日立グループ約30万ユーザーの認証基盤として利用されており、その導入から運用・保守に日立ソリューションズも参画しています。

■ 背景

昨今、企業では働き方改革や事業のグローバル化が加速する中、時間と場所を選ばずに利用できる、クラウドサービスの利用が広がっています。複数のクラウドサービスやアプリケーションを利用するにあたり、システム管理者は、個別にID管理やアクセス制御を行っていたため、業務の負荷が増大していました。また、退職や職制改正などに伴う、アクセス権限の更新・失効漏れや、クラウドサービスへの不正アクセスによる、情報漏洩リスクが高まるといった課題もありました。

日立ソリューションズは、これまでも数多くのID管理・アクセス制御を実現する「統合認証・アクセス管理ソリューション」を提供してきました。そこで培ってきた実績をもとに、クラウド上でセキュアなID管理とアクセス制御を実現できる「Okta Identity Cloud」を活用した本ソリューションを提供することになりました。

■ 本ソリューションの特長

1. 多くの企業が導入しており、クラウド上でID管理とアクセス制御を行う「Okta Identity Cloud」を活用

「Microsoft Office 365」や「Box」、「Salesforce」、「ServiceNow」をはじめとした 5,500 以上のクラウドサービスやアプリケーションと連携ができ、ユーザーアカウント、アクセス権限などをクラウド上で管理する IDaaS のリーダー的存在^{*1}に位置付けられている「Okta Identity Cloud」を活用します。

これにより、ユーザーは、利用するクラウドサービスやアプリケーションに関係なくシングルサインオンで認証できることで利便性が向上するとともに、システム管理者は、ID 管理やアクセス制御を一元的に行えるため業務の負荷を軽減できます。

*1 : 2018年6月 ガートナー社 Magic Quadrant for Access Management より

2. 企業の規模やオンプレミスとクラウドのハイブリッド環境などの運用形態に対応したシステムを構築

数多くのID管理・アクセス制御の構築で培ってきた技術やノウハウをもつ日立ソリューションズの技術者が対応することで、企業の規模やオンプレミスとクラウドのハイブリッド環境などの運用形態に対応したID管理とアクセス制御をクラウド上で実現するシステムを構築します。また、システムの計画から、移行、管理者向けのトレーニングまで、トータルに支援します。

さらに、「Okta Identity Cloud」は、企業が既に利用している他社製も含む多要素認証にも対応しており、日立ソリューションズは、自社の持つセキュリティシステムの構築ノウハウとあわせて、企業のポリシーに即したセキュリティ対策を支援します。

これらにより、お客様のクラウド化に適したエコシステムを提案・構築することが可能です。

3. 「Okta Identity Cloud」の日本語サポートの提供により、お問い合わせに対して迅速かつ正確に対応

日立ソリューションズは、Okta社と「Okta Identity Cloud」のディストリビュータ契約を締結し、国内初となる日本語サポートを提供します。これにより、お客様はお問い合わせの際に、言語や時差を心配することなく、迅速かつ正確な対応を受けることができます。

また、日立ソリューションズの技術者が月1回、企業を定期訪問して、IDaaSの展開や運用に関する評価報告やトラブルシュートを実施するサービスをオプションで提供します。

■ Okta ワールドワイドオペレーションプレジデント チャールズ・レース氏のコメント

“Okta’s vision is to enable any company to use any technology and it’s an honor to partner with Hitachi Solutions, one of the well-known solution vendors in Japan, and indeed the entire world, as we work together to achieve that goal,” said Charles Race, President, Worldwide Field Operations, Okta. “This is a big stride forward as Okta continues our growth with international customers and we look forward to years of successful collaboration to come.”

「Oktaは、クラウド上でID管理やアクセス制御を実現できる技術で、さまざまな企業とつながることをビジョンとしています。日本で著名なソリューションベンダーのひとつである日立ソリューションズとパートナーになり、その目標を達成するためにともに取り組んでいくことを光栄に思います。Oktaは世界中の顧客とともに成長し、コラボレーションしていくことを楽しみにしています。」

※ 日立ソリューションズによる和訳

■ 価格

「クラウド型ID管理・統合認証総合支援ソリューション」 個別見積

■ 提供開始日： 9月7日

■ 製品紹介URL：<https://www.hitachi-solutions.co.jp/cloud-shift/sp/solution/08/>

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ：<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署： 経営企画本部 広報・宣伝部

担当者： 廣納(ひろのう)、安藤

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com


日立ソリューションズ グループは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する「ハイブリッドインテグレーション」を実現します。

※ Okta は、Okta,Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
Tel:03-5780-2111 ホームページ：<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ 